

一般社団法人 群馬建築構造設計事務所協会 GSAS

「平成29年度 第2回講演会」 報告

平成29年10月

GSAS 会長 井野公雄

GSAS 会員 山口幸治

平成29年10月16日(月)、メロポリタン高崎【白鷺の間】にて、平成29年度第2回講演会が会員42名の出席にて開催された。今回は群馬県の耐震診断判定委員会の委員2人の講演とあって、多くの会員が真剣に講師の説明を聞き、自己研鑽に努めていた。

又、講演会終了後の懇親会にも両講師及び他の判定委員の先生方も加わり、総勢25名で和やかな雰囲気で行われた。

① テーマ【最新の既存RC造建築物の耐震診断基準について】

② 目的

既存RC造建築物の耐震診断基準は、規定などの表現が明快になるとともに形状指標や袖壁付き柱の評価法などが大幅に改訂されています。また、耐震改修設計指針等も改修工法のより適切な運用のための改訂がされており、これらのポイントを初心者にもわかり易く説明して頂きます。

③ 講師



壁谷澤寿海 先生（東京大学地震研究所教授）



太田勤 先生（堀江建築工学研究所代表取役）